

第3回個別最適な学びに関わる教職員研修

広島県教育委員会では、令和2年度から2年間、県内4地域で「個別最適な学び」に関する実証研究事業に取り組んできました。

現在は、県内の多くの学校において、「個別最適な学び」の実践が広がっています。

今回は、熊野町立熊野第三小学校を会場に、児童の「**わかる・できる・やりたい**」を引き出す授業の在り方について協議することを通して、個別最適な学びについて考える教職員研修を企画しました。

【日 程】

12:50 受付

13:05～13:15 会開行事

13:15～13:25 学校の取組紹介

13:35～14:20 授業参観

○第2学年:国語科：だいじなことばに気をつけて読み、分かったことを知らせよう「ロボット」

○第6学年:算数科：統計王～データに基づいて考察しよう～

14:30～15:20 分科会(2会場)

15:25～16:25 「多様な子供たちの学びを保障するポジティブ行動支援に基づく授業づくり」

講師 山口大学 宮木 秀雄 准教授

16:25～16:30 閉会行事

◆日時:令和7年1月22日(水)

13:05～16:30

◆会場:熊野町立熊野第三小学校

※令和5年度特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学び推進プロジェクト校



山口大学 准教授
宮木 秀雄 先生

◆対象：県内公立学校教職員、県教育委員会及び市町教育委員会職員（広島市を除く）

◆定員：40名

◆申込：【広島県電子申請システム】

申込期間 令和6年12月9日(月)午前9時～令和7年1月14日(火)午後5時まで

※下記アドレスまたは二次元コードから申し込んでください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=20927

